# 台湾でのりんごプロモーション (1)10月台湾りんご輸出早期プロモーション

区分	概  要
場所	台湾(台北市内)
期日	令和元年(2019年)10月5日~13日
内容	JASONS大葉高島屋 (台北市)三井アウトレットモール林口店 ( 〃 )カルフール桂林店 ( 〃 )カルフール大直店 ( 〃 )カルフール内湖店 ( 〃 )・中生種りんご「トキ」試食宣伝会の開催・日本産果実統一資材活用PR・メディアを活用した情報発信

- ・10月の台湾向けりんご出荷はじめに日本産りんごの旬の季節 到来をPRするため黄色品種トキの試食宣伝会を開催。
- ・試食宣伝会場でメディア取材(テレビ)をしてもらい、店舗のほか、ニュース番組でも高品質な日本産りんごの旬が到来 したことを情報発信した。





三井アウトレットモール林口



JASONS大葉高島屋



カルフール内湖店



カルフール桂林店



宣伝会の様子をテレビニュースで放映



# 台湾でのりんごプロモーション(2)12月~1月販促プロモーション(カルフール)

区分	概  要
場所	台湾全土
期日	令和元年(2019年)12月14日~ 令和2年(2020年)1月24日
内容	カルフール新店店 (台北市) ・需要期に向けたりんご試食宣伝会開催 ・日本産果実統一資材活用PR
	台湾内カルフール 66店舗(営業日換算) ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR

- ・12月14日新店店での試食会PRには三村青森県知事も参加し 販促PRイベントを開催したほか、特設した日本産りんご売場 にて試食宣伝会を実施。
- ・販促イベントを皮切りに春節に向け66店舗で現地マネキンによる試食宣伝会を継続的に実施し消費拡大を図った。



販促イベントの様子



日本産果物統一資材を活用してPR



イベントステージ脇 特設りんご売場 売場には多数の人だかり





1月旧正月前の需要期に合わせ現地マネキンを活用した試食会を実施(66店舗)



# **台湾でのりんごプロモーション** (3) 12月~1月販促プロモーション(JASONS)

区分	概  要
場所	台湾(台北市、高雄市)
期日	令和元年(2019年)12月15日、令和2年(2020年)1月11日…販促PRイベント 令和元年(2019年)12月7日~令和2年(2020年)1月19日の週末…試食宣伝会30店舗
内 容	12月JASONS大葉高島屋店、1月JASONS漢神百貨巨蛋店、漢神百貨本店 ・需要期に向けたりんご販促PRイベント(売場前にて試食宣伝会を同時に開催) 台北市内JASONS 30店舗(営業日換算) ・現地マネキン、日本産果実統一資材を活用した試食宣伝会の実施

- ・12月と1月にJASONSが入店する核店舗 大葉高島屋(台北市)、漢神百貨(高雄市)において、販促PRイベント を実施し、春節に向け贈答用りんごと家庭用消費の需要喚起を図った。
- ・特に高雄市の漢神百貨は集客力と購買力が高く、特設りんご売場では長蛇の列ができるほどの盛況ぶりであった。
- ・そのほか現地マネキンを活用した試食宣伝会を、春節前に向けて継続して30店舗で実施し需要喚起した。



12月大葉高島屋 販促イベント



12月大葉高島屋JASONS試食会





1月漢神百貨巨蛋店試食会 需要期の特設売場の盛況ぶり







マネキン、統一資材を活用した試食会 (台北市内30店/営業日)



### 台湾でのりんごプロモーション(4)12月~1月販促プロモーション(楓康超市)





12月 楓康超市中科店(台中市)販促PRイベント





12月試食会 大盛況の様子







<実施概況>

X	分	概  要
場	所	台湾…台中市、竹北市及び台中市近郊
期	日	令和元年12月15日、令和2年1月12日…販促PRイベント 令和元年12月15日~令和2年1月19日…試食宣伝会
内	容	12月中科店(台中市)、1月竹北光明店(竹北市) ・需要期に向けた日本産りんご販促PRイベント
		台中市を中心とした楓康超市 8店舗×10日 ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR

- ・台中市を中心に地元密着型で高い支持を得ている楓 康超市において、販促PRイベントと試食宣伝会を 実施。
- ・贈答需要の箱売りを中心に大きく販売されていた。
- ・台中市近郊の主要8店舗において、春節前まで週末 10日間、現地マネキンによる試食宣伝会を開催した。 期間を通した試食宣伝会の様子



期間を通した試食宣伝会の様子 日本果実統一資材を活用





### 台湾でのりんごプロモーション (5)12月販促プロモーション(遠東百貨)

区分	概  要
場所	台湾(新北市)
期日	令和元年(2019年)12月14日
内容	新北市駅前広場オープンスペース会場 クリスマスイベントでのPRブース設置による 日本産りんご販促イベントの開催 ・集客スペースでの販促イベント、試食会 ・メディアを活用した情報発信 隣接している遠東百貨での試食会開催

- ・開催期間中に台湾全土から百万人規模の集客がある新北市クリスマスイベント(オープンスペース)会場でブースを設置、三村青森県知事が参加し多くの来場者に日本産りんごをPRし需要喚起を図った。
- ・あわせて同会場内で試食宣伝会を実施、その模様をテレビニュースで放映し 高品質な日本産りんごについて台湾全土に向け広域的に情報発信した。
- ・隣接する遠東百貨へ来場者を引き込み同時に試食宣伝会を実施した。





12月14日 新北市クリスマスイベント会場での販促PR



会場での試食会の様子



遠東百貨店内での試食会



隣接する遠東百貨でのPR

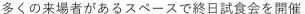


試食会の様子をテレビニュースで放映



### 台湾でのりんごプロモーション(6)1月美麗華百樂 販促プロモーション







特設りんご販売スペースを設置



試食宣伝会の様子



週末の催事でたくさんの購入客でにぎわう

区分	概要
場所	台湾(台北市)
期日	令和2年(2020年)1月12日 ※以降も旧正月まで継続的に試食会実施
内容	美麗華百楽園 日本産フェア内でブース設置PR ・春節前の需要期に向けた販促PRイベント ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR

- ・美麗華百楽園はショッピング施設のほか映画館など を併設し、特に若い人を中心に週末は大きな集客力 を誇る。
- ・来場者が最も集中する催事スペースにおいて、終日特設りんご売場を設置し試食宣伝会を開催した。
- ・また、同施設内にJASONSが入店しており、りんご 売場で日本産果物統一資材を活用し春節前まで継続 的に試食会を実施した。



### 台湾でのりんごプロモーション (7)1月大潤發 販促プロモーション

区分	概  要
場所	台湾(台北市、高雄市)
期日	令和2年(2020年)1月11日~13日
内 容	大潤發鳳山店 (高雄市 11~12日)  〃 内湖一店(台北市 13日)  〃 内湖二店( 〃 11~12日)  ・春節前の需要期に向けた販促PRイベント  ・現地マネキンを活用した試食宣伝会  ・日本産果実統一資材活用PR

- ・ハイパーマート業態の大潤發(RT-MART)において、春節前の贈答需要の 箱売り販売と家庭消費用のバラ売りりんご販売を大々的に展開した。
- ・台北市 2 店舗では、試食宣伝のほか来場者と トークをしながら販促活動を実施し盛況な試 食宣伝イベントであった。
- ・買い求めやすい価格という事もあり、贈答需 要の箱売り販売が好調であった。



贈答需要 箱売り販売









大潤發内湖一店での試食会



大潤發内湖二店での試食会



### 台湾でのりんごプロモーション(8)12月~1月販促試食会(愛賣マート)

X	分	概  要
場	所	台湾(台北市、新北市、桃園市)
期	日	令和元年(2019年)12月14日~ 令和2年(2020年)1月31日
内	容	愛賣マート (a.mart) 南雅店、景美店、桃園店、忠孝店×5日 (計20営業日) ・需要期に向けたりんご試食宣伝会開催 ・現地マネキン、日本産果実統一資材活用PR

- ・需要期に向けてハイパーマート業態の愛賣マートで 現地マネキン、日本産果物統一資材を活用した試食 官伝会を開催した。
- ・最需要期の春節前のほか、春節後も家庭消費用としての需要喚起を行うため、引き続き試食宣伝会を開催した。



a.mart景美店 試食宣伝会



a.mart南雅店 試食宣伝会



a.mart忠孝店 試食宣伝会



a.mart桃園店 試食宣伝会



### 台湾でのりんごプロモーション(9)2月春節以降プロモーション(JASONS)





JASONS美麗華 試食宣伝会の様子





JASONS大葉高島屋店 試食宣伝会の様子

区分	概  要
場所	台湾(台北市)
期日	令和2年(2020年)2月22日、23日
内容	JASONS美麗華店、大葉高島屋店 ・春節後のりんご需要拡大PRイベント ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR

- ・今年度新規の取組として贈答用りんごを中心とした 最需要期である春節以降に、引き続き家庭用消費を 促しりんご需要拡大、消費の底上げを図る。
- ・例年、台湾では春節以降は消費が伸び悩むが、過去 データでは春節が早い年は、一定期間経過後また家 庭用消費で需要が再度高まることから、春節後の消 費を落とさない掘り起こしを図る。2020年春節は 1/25と例年に比べ早いため、売上動向を検証し次年 度の取組課題に繋げる。



### 台湾でのりんごプロモーション (10) 台湾コンビニチェーンにおけるプロモーション

区分	概  要
場所	台湾全土ファミリーマート店舗(全)
期日	令和元年(2019年)12月18日~ …POP掲出 令和元年(2019年)12月23日~ …PR動画放映
内 容	・台湾大手コンビニチェーン全家(ファミリーマート)で、12/18の 日本産りんご生果販売に合わせて高品質な日本産りんごをPRする POPを掲出した。
	・また、健康や美容へ有用な機能性をPRした動画を作成、同店舗のレジモニター及び店内モニターで繰り返し放映しPRした。
	・同時に閲覧数の多い同社の公式フェイスブック等のWEBを活用し、 幅広い年齢層に向け情報発信した。

- ・コンビニ同社での日本産りんご生果販売の開始と同時に、店舗とWEB等のメディア を活用して情報発信している。
- ・台湾ではコンビニでの生鮮食品の需要が伸びており、量販店よりも消費者の年齢層 が低い購入層にも需要を拡大すべく新規取組として実施した。
- ・同じく若年世代の購入層に情報発信するため、SNSを中心としたWEB上での拡散を 図り、多数のビュー獲得をできている。
- ・今後継続した取組みで消費者層の拡大を図り、台湾での需要底上げに繋げる。



12/18から日本産りんご販売開始



台湾全土店舗レジモニターで放送



日本産果物統一ロゴ使用



売場掲出POP



フェイスブック等WEB上での情報発信



# 台湾でのりんごプロモーション (11) 台湾におけるメディア掲出PR (新聞)

区分	概要
範 囲	台湾全土
媒体	新聞「自由時報」
	※発行部数 70万部
内容	12月13日日刊の一面に12月~1月にか
	けて実施する各量販店での日本産りん
	ご試食宣伝会の告知広告を掲載した。
	また同時に、高品質なりんご作りに励む産地のこだわりや栄養価について記載したほか、日本産果物統一ロゴを使用し、台湾全土に向け情報発信した。

